

社会福祉法人 みぎわ会

平成28年度 事業報告書



「やさしい笑顔と 手の温もり
心やすらぐ いこいのみぎわ」

法人本部
特別養護老人ホーム みぎわ園
軽費老人ホーム いずみ寮
ケアハウス ハンナ館
デイサービスセンター ナオミ館
みぎわ園居宅介護支援事業所
みぎわ園在宅介護支援センター
みぎわ園ヘルパーステーション
託児所まりあ保育園

目 次

社会福祉法人 みぎわ会本部	1	特別養護老人ホーム みぎわ園	19
1. 平成28年度の事業計画と主な出来事等		1. 利用状況	21
(1)事業計画	3	2. 行事、クラブ活動、ボランティア等	22
(2)主な出来事	4	3. 各部の目標と評価	
(3)規程等の整備		1 総務部	24
(4)機関紙等		2 相談部	
(5)主な行事等	5	3 介護部1階	25
(6)防災訓練		4 介護部2階	
		5 介護部3階	
2. 役員会他		6 看護部	26
(1)理事会・評議員会等開催状況	6	7 給食部	
(2)経営会議開催状況			
3. 職員関係		軽費老人ホーム いずみ寮	27
(1)研修関係	7	1. 利用状況	29
○今年度の方針		2. 行事、ボランティア等	30
○法人内研修		3. 目標と評価	
(A) セミナー		ケアハウス ハンナ館	31
(B) 新任職員研修他		1. 利用状況	33
○法人外研修、出張等	9	2. 行事等	34
○関係組織等法人外での役割	10	3. 目標と評価	
○個別研修計画	11	デイサービスセンター ナオミ館	35
(2)入退職の状況	12	1. 利用状況	37
(3)有資格者の状況		2. 主なプログラム	38
(4)福利厚生	13	3. 目標と評価	
(5)実習、研修受入		居宅介護支援事業所・在宅介護支援センター	39
4. 委員会の目標と評価		1. 居宅 担当状況	40
1 危機管理	14	2. 支援 活動状況	41
2 防火対策		3. 目標と評価	42
3 給食		みぎわ園ヘルパーステーション	43
4 入所計画	15	1. 利用状況	44
5 感染症対策		2. 目標と評価	
6 事故防止		託児所まりあ保育園	45
7 苦情解決	16	1. 利用状況	46
8 身体拘束廃止		2. 主な行事	
9 第三者		3. 目標と評価	
10 サービス向上	17		
11 広報誌編集			
12 安全衛生			
13 研修	18		
14 看取り介護			

社会福祉法人
みぎわ会本部



7月 子供参観日



8月 夏祭り



6月 井戸知事来園



9月 敬老長寿の会



9～11月 職員旅行（岡山）



11月 全館照明LED化



11月 文化祭



11月 文化祭（写真展）



12月 四人室の個室化



12月 燭火礼拝

1. 平成28年度の事業計画と主な出来事等

(1) 事業計画

●基本方針

社会福祉事業が多様化する中でキリスト教精神に基づいた社会福祉事業の推進を図る

社会福祉事業の推進を図る中で、透明性の確保、財務規律の強化、地域における公益的活動が求められる大きな改革となる

また、地域包括ケアシステムにより平成29年4月から要支援者の介護予防・日常生活総合事業が開始される中、地域のニーズを捉え事業の方向性を選択する年度となる

そうした中でみぎわ会は地域に信頼され、さらに地域に必要とされるために、安定した経営と地域に貢献できる福祉人材の育成を進めていかなければならない。そして、厳しい状況の中でも「奉仕と隣人愛」の精神で役職員一同がひとつとなり、利用者または地域に向き合っていくものとする

●重要課題

①利用者サービスの視点

- ・みぎわ園利用者の日常生活の活性化
- ・いずみ寮利用者を支えるための対策
- ・ナオミ館浴室の改修工事

②人材育成の視点

- ・人材確保と育成の再構築
- ・全体研修会の充実と例年化
- ・福利厚生の充実（クラブ活動等）

③財務、設備の視点

- ・各施設、事業所の目標管理による収入確保
- ・社会福祉充実計画、残余計画の策定
- ・厨房の改修工事

④地域貢献の視点

(2) 主な出来事

月 日	部署等	出来事
平成28年4月1日	いずみ寮	開設35周年を迎える
平成28年4月14日	法人	公用車にドライブレコーダー設置する
平成28年5月2日	法人	熊本地震に対する義援金を神戸新聞社(北播磨総局)に届ける 職員一同20万円
平成28年5月21日	法人	新館会議室、応接室、理事長室改装工事
平成28年5月23日	法人	新館応接室を会議室に、ヘルパー事務所を第2会議室(兼視聴覚室)に変更
平成28年5月23日	在宅	居宅、ヘルパー事務所を新館会議室に移動、ナオミ館は単独事務所とする
平成28年5月26日	みぎわ園	創立47周年を迎える
平成28年5月29日	法人	兵庫県知事 井戸敏三様 来園(書を3点寄贈)
平成28年6月16日	まりあ保育園	県民局による監査
平成28年7月22日	法人	西脇市、加東市、加西市と就労準備支援事業に関する協定を結ぶ
平成28年7月31日	ナオミ館	事務所OAフロア工事
平成28年8月1日	みぎわ園	洗濯業務の外部委託(清光社)
平成28年10月11日	みぎわ園	全面LED工事 2/15完了
平成28年10月15日	みぎわ園	個室化工事(4人室×3) 12/21完成式
平成28年10月20日	みぎわ園	暖房ボイラー1台 入れ替え
平成28年12月27日	ハンナ館	スプリンクラー工事 2/20完成
平成29年2月5日	みぎわ園	インフルエンザA型感染 2/15までで利用者11名、職員2名感染 2/20終息
平成29年3月	いずみ寮	廊下床貼替工事

(3) 規程等の整備

月 日	部署等	内容
平成28年4月1日	法人	就業規則(勤務態様表:ナオミ、ハンナ) 改正
平成28年4月1日	法人	給与規程(扶養手当) 改正
平成28年4月1日	法人	防災計画 改正
平成28年4月1日	みぎわ園	消防計画 改正
平成28年4月1日	ハンナ館	消防計画 改正
平成28年4月1日	ハンナ館	夜間対応マニュアル 改正
平成28年6月1日	法人	ストレスチェック制度実施規程 策定
平成28年6月7日	みぎわ園	みぎわ園宿直マニュアル 改正
平成28年9月1日	ヘルパー	介護保険外有償サービス利用契約書 改正
平成28年9月10日	給食部	食品衛生作業マニュアル 作成
平成28年9月16日	法人	インフルエンザ対応マニュアル 改正
平成28年12月8日	法人	事故発生時及び緊急時対応マニュアル 改正
平成29年1月1日	法人	就業規則(51.52条、育児介護休業法) 改正
平成29年2月22日	法人	定款(社会福祉法の改正) 改正
平成29年3月17日	法人	インフルエンザ対応マニュアル 改正
平成29年3月31日	法人	防火管理規程、震災対策規定 廃止 (消防計画、防災計画に移行)

(4) 機関紙等

みぎわ会だより	12回発刊	第300号～第311号
職員通信	12回発刊	第105号～第116号

(5) 主な行事等

月 日	行 事	備 考
平成28年4月	お花見	各施設、事業所で
5～6月	野外食	〃
5月26日	開園記念日	みぎわ園(47年)
7月 7日	七夕会	歌合戦
8月 7日	夏まつり	盆踊り他
9月 1日	防災食事訓練	備蓄食
9月19日	敬老長寿の会	米寿、卒寿、白寿、百歳以上の長寿者のお祝い オカリナ演奏
10月 3日	運動会	各施設、事業所で
11月1～7日	文化祭	みぎわ会館裏庭、生け花展、お茶席、音楽等のイベント他

(6) 防災訓練

月 日	部署等	訓 練 内 容 他
平成28年 5月10日	いずみ寮	避難訓練・消火器訓練・消防署通報訓練 (日中 2Fより出火想定)
5月23日	みぎわ会	夜間緊急連絡網訓練 全職員 (みぎわ園新館理事長室より出火想定)
6月14日	まりあ保育園	避難訓練 (日中 台所より出火想定)
6月16日	ハンナ館	避難訓練・消火器訓練・消防署通報訓練 (夜間 1F居室より出火想定)
7月11日	みぎわ園	避難訓練・消防署通報訓練 (夜間 3F食堂より出火想定)
9月 8日	ハンナ館	避難訓練・消防署通報訓練 (夜間 2Fパントリーより出火想定)
9月21日	まりあ保育園	防火訓練 (DVD鑑賞)
10月14日	いずみ寮	避難訓練 (日中 1F談話室より出火想定)
11月25日	みぎわ園	避難訓練 (夜間 D棟2Fより出火想定)
12月16日	まりあ保育園	消防設備自主点検
平成29年 1月17日	ナオミ館	避難訓練・消火栓訓練 (日中 ホールより出火想定)
2月 9日	ハンナ館	防災についての話し合い
2月24日	まりあ保育園	防犯訓練 (日中 保育園前での不審者対応想定)
平成28年 9月13日	外部	西脇市自衛消防競技大会

2.役員会他

(1) 理事会・評議員会等開催状況

5月21日	監事監査	
5月28日	第1回評議員会 第1回理事会	平成27年度 最終補正予算 平成27年度 事業報告 平成27年度 各経理区分決算 平成27年度 監査報告 ストレスチェック制度実施規程他
9月11日	第2回評議員会 第2回理事会	みぎわ園個室化工事・いずみ寮トイレ改修工事 開札 補正予算 役員改選について
11月26日	第3回評議員会 第3回理事会	役員の選任について 社会福祉制度改革に伴う定款変更他 就業規則及び育児・介護休業等に関する規則改正 補正予算(ハンナ館SP工事関連)
1月10日	第4回評議員会 第4回理事会	役員改選報告 評議員選任解任委員及び新評議員について 西脇市総合事業への参入について いずみ寮床張り替え工事について
3月9日	第1回評議員選任解任 委員会	新評議員の選任について
3月21日	第5回評議員会 第5回理事会	平成28年度 補正予算 平成29年度 事業計画 平成29年度 各経理区分予算 次期評議員就任に伴う役員等の改選 定款細則の改正

(2) 経営会議開催状況 (理事長・管理部)

4月22日	第1回	・改修工事関係 ・人事関係
5月20日	2	・役員会打ち合わせ ・県知事よりの書について
7月21日	3	・今後の予定 ・工事関係 ……工事費、補助金、工期他
9月23日	4	・今後の予定 ・人事関係
11月24日	5	・工事関係 ……完工見込み、次年度持ち越し等 ・役員会打ち合わせ
12月22日	6	・人事関係 ・法改正対応による今後の動き
1月20日	7	・新年度の課題、年間予定 ・新年度の人事
3月23日	8	・今後の予定 ・役員会打ち合わせ

3.職員関係

(1)研修

○今年度の方針

年間テーマ「介護という仕事の魅力がある」

- ・重要な課題の全体研修の定例化
- ・「職場研修ガイドライン」の具体化
- ・施設外研修を現場に生かす仕組み作り

○法人内研修

(A)職員セミナー

実 施：月1回(12回)13:30～15:00

対 象：法人全職員

回	研修日	内 容	発表者(講師等)
378	27.4.25	○「前年度の評価と新年度の課題」 各部署、委員会	・主任、委員長
379	5.25	○ワークショップ「福祉の魅力を考えよう！」 研修報告を兼ね	・研修受講者
380	6.27	○「福祉の魅力を考えよう！」その2 の1回目 一分間スピーチ	・職員
381	7.25	○「福祉の魅力を考えよう！」その2の2回目一分間スピーチ ○ Ⅱ 番外編 実習生を迎えて	・職員 ・実習担当主任

(B) セミナー以外の研修

★新任職員研修

内 容: 法人新任職員研修要綱に沿った講義・実技演習他
講 師: 園長他管理部、各部主任、副主任等責任者
対 象: 平成28年度新規採用者及び平成27年度中途採用者 11名
期 間: 講義、座学は入職直後にパソコンで視聴 実技演習 6月27、28日

★給食職員研修

期 間: 平成28年9月30日
対 象: 管理栄養士、給食部職員
目 的: 衛生管理の徹底と食事の質の向上
内 容: 「厨房内での業務統一と衛生管理に関する意識の再確認

★感染症対策「汚物・吐物処理デモ」研修

期 間: 平成28年6月10日～9月21日
対 象: 全職員
目 的: 感染症対策として、全職員の確実な処理方法の取得
内 容: 処理の模擬実技試験と、指導者によるチェックと指導

★介護職員研修

期 間: 平成29年3月27日
対 象: みぎわ園介護部中堅職員 9名
目 的: 入浴についての個々の介護技術の確認と標準化
内 容: 入浴の現状の問題、課題確認と専門職による実技指導

★各事業所、部署、委員会、任意のグループ等での研修

・「ホットゼミナール」、「入浴を楽しもう会」、「食を学ぼう会」、「ナオミ館レベルアップ学習会」他

○法人外研修、出張等

月	日	研 修 名	場 所	所 属	部 署	人 数
4	9	祥水園 竣工式	奈良	い	管理	1
4	12	西脇多可ケアマネ定例会	西脇多可	居	相談	1

8	18	通所介護連絡会研修	市内	ナ	相・介・看	5
8	29・9/12・26	加東市 回想法講座	加東	ナ	看護	1
8	30	県老協 サービス評価事業勉強会	神戸	み	相談	1
8	31	県老協 終末期ケア対応向上研修会	神戸	ハ	給・介・管	3
9	2	ブロック 職員研修会(介護術)	小野	い・ナ・み	介護	4
9	2	安全運転管理者講習	市内	ナ	相談	1
9	12	西脇多可自衛消防隊会	市内	み	給食・相談	2
9	13	ブロック 職員研修会(身体拘束と事故防止)	小野	ハ・み	介護・相談	3
9	13	ブロック 常任理事・研修委員会	小野	み	管理	1
9	13	県老協 キャリア段位集合研修	神戸	み	管理・相談	2
9	13	西脇病院 ケアマネと退院調整看護師交流会	市内	居・み	相談	2
9	16	西脇多可ケアマネ定例会	市内	居	相談	1
9	27	喀痰吸引等指導看護師研修	市内	み	看護	1
10	6	(県研修所)会計実務担当者研修 祝賀編	神戸	み	総務	1
10	7	危険物取扱者保安講習	加東	ハ	管理	1
10	12	(県研修所)人事・労務管理研修 労務編	神戸	み	管理	1
10	13	北播磨経懇話会	小野	み	管理	1
10	13	(北播磨給食施設協)災害研修	加東	み	給食	1
10	18	(県老協)クレーマー、事故等対応研修	神戸	み	総務	1
10	19	北播磨 食品衛生講習会	多可	み	給食	1
10	20	通所介護連絡会研修	市内	ナ	介護・相談	3
10	26	(県)集団指導	姫路	み・居・ナ・ハ	管・相・介	4
10	27	県 審査会委員研修	明石	み	管理	1
10	28	(市) 総合事業説明会 通所	市内	ナ	管・相・介	3
10	31	ブロック 職員研修会(介護術)	小野	い・み	介護	2
10	0	特養「恵泉」視察	明石	み	管理・介護	4
11	1	西脇多可ケアマネ定例会	市内	居	相談	3
11	7	(県社協)人材確保・定着研修	神戸	み	管・給	2
11	8	ブロックヘルパー協議会職員研修会	市内	ハ	介護	3
11	11	(市) 総合事業説明会	市内	管理・居宅	相談	5
11	14	(県)改正育児・介護休業法等説明会	神戸	み	管理	1
11	14	(県社協)苦情解決セミナー	神戸	ハ	介護	1
11	16	(市)あんしんはーとねっと研修会	市内	み	管理	1
11	17	ブロック 職員研修会(ターミナルケア)	小野	み	介護	1
11	17	認知症サポーター養成講座	市内	居宅	相談	1
11	18	特養経営セミナー	大阪	み	管理	1
11	18	フォーラム・カリア合同研修会	大阪	み	管理	2
11	19	(市)人権教育研究会	市内	ハ	管理	1
11	21	認知症サポーター養成講座	市内	居宅	相談	1
11	22	県老協 編集委員会	神戸	居宅	相談	1
11	25	県老協 デイ部会 研修	神戸	ナ	相談	1
12	2	制度改革説明会	姫路	み	管理	2
12	9	(経営協)法人経営トップセミナー	神戸	み	管理	1

1	16	(県研修所)栄養士・調理師研修	神戸	み	給食	1
1	17	西脇多可ケアマネ包括合同研修会	多可	居	相談	2
1	19	ブロック 職員懇親会	小野	み	管・介・給	4
1	19・20	(県研修所)接遇・日常マナーリーダー研修	神戸	み	相談	1
1	28	(市)市民フォーラム	市内	み	管・相・介	6
1	30	県老協 養護部会 研修	神戸	い	相談	1
2	3	(県研修所)社会福祉法人 理事・評議員研修	神戸	ナ	管・役員	2
2	7	西脇市地域支援事業意見交換会	市内	居	相談	3
2	7・8	県老協施設長研修会	神戸	み	管理	1
2	9	(県研修所)会計実務担当者研修	神戸	み	管理	1
2	9	(県青年協)コーチング研修	神戸	い	管理	1
2	13	公正採用推進員研修会	市内	み	管理	1
2	13	楽久園竣工式	多可	み	管理	1
2	15	(県老協)終末期ケア普及フォーラム	神戸	み	介護	2
2	16	通所介護連絡会研修	市内	ナ	相談	9
2	17	(市)民生委員・ケアマネ等連絡会議	市内	居	相談	2
2	18	(市)多職種連携研修会	市内	居	相談	1
2	20	西脇多可ケアマネ定例会	市内	居	相談	2
2	24	(市)民生委員・ケアマネ等連絡会議	市内	居	相談	1
2	24	(経営協)社会福祉法人会計実務者決算講座	大阪	管理	1	1
24	県老協 編集委員会		神戸	居宅	相談	1
28	県老協経費・ケアハウス施設長研修会		神戸	み・い	管理	2
6	東播磨ブロック総会		加古川	み	管理	1
10	西脇多可ケアマネ定例会		市内	居	相談	2
14	県老協 サービス評価事業総括会議		神戸	み	相談	1
15・16	(県研修所)ケアマネ施設版研修		神戸	み	相談	1
24・25	(県研修所)ケアマネ施設版研修		神戸	み	相談	2
3	22	メンタルヘルス 傾聴の持ちちから	加西	み	管理	1
3	22	県老協総会	神戸	み	管理	1
3	28	北播磨経懇話会	小野	み	管理	1
6	11日間	喀痰吸引等第2号研修	神戸	み	介護	1
8～9	10日間	喀痰吸引等研修	市内	み	介護	1
7・10	8日間	介護福祉士実務者研修	姫路	み	介護	1
					延べ	188

○関連組織等法人外での役割

・みぎわ園 〃 長

東播磨ブロック副会長・県老協介護保険推進委員

○個別研修計画

・居宅介護支援事業所

	研修課題	方法／機会	内容	評価／結果
A	他職種連携に勤める	主任ケアマネ連絡会の他職種部会への参加	①サービス事業所の窓口、担当者名簿の作成。 ②一人ケアマネの支援。 ③事業所・地域連携室との交流・共有シートの作成。	主任ケアマネ多職種部会への参加にする。サービス事業所との交流会により、窓口担当者や必要な情報を得る事ができた。連携室との交流や共有シート作成までは至らなかった。
B	①正確な見立てができる様にアセスメント力をアップする。 ②訪問者の意向を把握する。	①気づきの事例検討会の研修などに参加。 ②関係書の読み込みをする。	①質問力の向上 ②アセスメント力をつける ③指導力をつける。	気づきの研修会には参加できたが実践はまだまだ、ただ日々の業務の中で対人援助職としての姿勢は意識できた。①②③ともに実践は難しい。
C	訪問を密にしアセスメント力を高め、ケアプランに反映できるようにする。	気づきの事例検討会等の研修会に参加してスキルアップに努める。	利用者様宅の訪問を密にし、より思いをくみとりながら個々に合った支援計画を作成する。	状態変化の多かった方への対応に追われ、訪問が密に行えなかったケースもある。定例会にてスキルアップに努める事ができた。個々のニーズに沿ったプラン作成に努めた。
D	①地域ニーズ・支援者のニーズを把握 ②アセスメント力をアップする。	①着実に定期訪問を行なう ②対人援助技術を再学習し自分の物にする	①利用者のニーズに応じた継続的な訪問を行なう ②様々な事例から、何が必要であったかを再学習する。	①必要に応じて訪問し御家族や利用者の思いをくみ取る事ができた。②月刊誌を読み込んだり、上司からアドバイスをもらい、少しずつだが自分の物にできた。
E	聞き取る力、伝える力を身につけアセスメント生かす。	本を読み理解力、表現力を豊かにしアセスメント力を向上させる。	アセスメント力を身につけ利用者の口から出難い言葉を聞き取りケアプランに反映させる。	必要時には訪問の機会を増やし、会話の中から必要な思いを吸い上げ今後は聞き取りケアプランに反映させることに力を入れた。

・ヘルパーステーション

	研修課題	方法／機会	内容	評価／結果
A	老計第10号を学ぶ	月刊誌を読み、実際の計画書づくりに生かす	老計第10号を学ぶことで、ケアマネとの連携を深める。また、ヘルパーが迷いなく援助できる計画書を作る	その時必要に迫られて、その部分だけの学びにとどまってしまった。来年度も引き続き努力したい。
B	サービス提供責任者として知識を深める	①内外部の研修に参加する ②月刊誌を購読	利用者によりよいサービスを提供できるように訪問介護計画書を作成する	ヘルパー交流会に参加、情報交換ができた。
C	心理学について学ぶ	①図書館を利用する ②内外部の研修に参加する	初歩として、基本分野を知ることから初め、最終的に利用者とのコミュニケーションに活かしたい	昨年末まで学習方法の考案で迷走していたが、受講する講座も定め、来年度も続けていきたい。
D	終末での在宅ケアについて学ぶ	月刊誌、事例等から情報共有する	訪問看護と協力し、よりよい終末を迎えられるよう、家族と共に寄り添うケアを行う	褥瘡についてケアマネの支持の処方に不安を感じた(自分の知識不足)が看護師に直接指導を受けた。今後より深い知識を持ちたい。
E	利用者の心理的、身体的な変化に気づけるよう努力する	①内外部の研修に参加する ②利用者一人ひとりのアセスメントをしっかり行う	利用者の話を傾聴し、小さな変化に気づく	研修への参加はなし。この利用者への変化等気づけるよう努力できた。
F	排泄介助の方法を学ぶ	①毎月一回開催のミーティング時 ②先輩職員から介護方法を聞き取り学ぶ	排泄介助の基本を見直し考える。それぞれの利用者によって対処方法が違うことも学ぶ	利用者によって排泄の対処方法が違うので、コミュニケーションをとりながら援助を行う。

(2)入退職の状況

	みぎわ園		いずみ寮		ハンナ館		ナオミ館		居宅支援事業所	
	入職数	退職数	入職数	退職数	入職数	退職数	入職数	退職数	入職数	退職数
正規職員	1									
嘱託職員	3	4								
非常勤職員	4	3					1	3		
合計	8	7					1	3		

	ヘルパーステーション		まりあ保育園		合計	
	入職数	退職数	入職数	退職数	入職数	退職数
		1				
2	2	5	6			
	1	5	7			
2	3	11	13			

正規職員

嘱託職員

非常勤職員

合計

状況

(3)有資格者の状況

受験、講習による 取得者数	採用による 取得者数	退職者数	平成28年度末 有資格者数	平成27年度末 有資格者数
社会福祉士			9	
介護福祉士	4	1	69	
介護支援専門員		1	18	
社会福祉主事			1	21
正看護師		2	3	8
准看護師		1	2	8
管理栄養士		1	1	1
栄養士		1	1	6
調理師	1			21
防火管理者	2			23
衛生管理者	1			8
危険物取扱者				9
ボイラー技士				3
大型自動車免許				8
保育士				10
介護実務者(旧ヘルパー1級)	1			4
介護初任者(旧ヘルパー2級)				27
喀痰吸引介護実践者	2			41
喀痰吸引指導看護師	1			2
認知症介護実践者	1			2
介護アセッサー	2			2

資格

(4) 福利厚生

4月 8日	互助会総会
5月13日	新任職員歓迎パーティー
6月13・15・16日	前期健康診断(全職員)
6月23・30日	介護職員腰痛検査
7月18日	子ども参観日 ……22名参加
9月27日	職員旅行1班(鷺羽山・倉敷方面)
10月24日	職員旅行2班(〃)
11月16日	職員旅行3班(〃)
11月1・29日	職員インフルエンザ予防接種
12月5・6日	後期健康診断(夜勤者・前期再検者)
12月8・15日	介護職員腰痛検査
12月10日	忘年会 (西脇ロイヤルホテル)
	クラブ活動助成
毎週水曜日 他随時	職員相談室
毎週火曜日 16:30～19:30	ヨガ教室(講師派遣)
永年勤続表彰(4月セミナーにて)	勤続5年4名・10年9名・20年2名・30年1名
誠実勤務表彰(4月セミナーにて)	1年間20名 ・3年連続4名

(5) 実習、研修受入

日程	学校等	人数
6/6～10	トライやる・ウィーク(西脇南中学校)	3
6月より1月まで	教育免許法の特例に基づく「介護体験」	12
8/16～8/18	ヘルパー実習(多可高校)	1
8/1～8/8	インターンシップ(小野工業高校)	1
8/3～9/12、2/9～3/8	介護福祉実習(湊川短大)	3
7/28～8/8	介護福祉士実習(福知山淑徳高等学校)	1
7/26～29、3/6～10、3/21～24	就労準備支援事業『就労体験』 (西脇市・加西市・加東市)	14
1/13	『傾聴ボランティア養成講座』 (西脇市社会福祉協議会)	7

4. 委員会の目標と評価

(1) 危機管理委員会の目標と評価

(委員会の目的・内容)

法人及び各施設の危機管理に係る基本方針及び重要事項の審議、決定及びその他諸問題の調整並びに情報、意見交換等

(委員構成)

理事長 園長 事務長 寮長 館長 所長 総括主任

(目標 ①)	情報管理規程見直しと情報漏洩への対応
(実行計画)	情報管理規程の修正・情報漏洩についての周知と管理体制の構築
(数値目標)	12月をめやすとして、規程を見直す。
(達成率)	20%
(評価)	規程等に取り掛かれていない。 ベランダに脚立等足場になるものが置いてあったのを指摘・改善して頂いた。事故の未然防止ができた。 不審なメールについての周知を行った。

(委員会の開催) 不定期

(2) 防火対策委員会の目標と評価

(委員会の目的・内容)

防火、防災に係る基本方針と重要事項の審議、決定を行い、利用者並びに職員の安全確保と災害に対する備えを実行する

(委員構成)

園長 事務長 寮長 館長 所長 総括主任 防火管理者 介護部総主任、各部主任13名 合計20名

(目標 ①)	職員の防火・防災意識に対する使命感の向上と、利用者の安全確保
(実行計画)	訓練前ミーティングの意見交換の充実により、職員の使命感の向上を図る
(数値目標)	年間計画に沿った訓練実施と、訓練前ミーティングの充実
(達成率)	95 %
(評価)	計画的な訓練と、訓練前ミーティングの充実はできており、新たな訓練でわかったこともある 職員の意識も深くなってきているが、避難器具の見直しができなかった

(委員会の開催) 月例で12回

(活動特記) ・法定の消防設備点検は、業者により年2回実施

・ハンナ館訓練実施後に、避難器具使用訓練を行い課題が残った

・みぎわ会各部署のコンセント点検と、トラッキング火災予防のブラグカバーを各部署で設置した

・屋内消火用散水栓使用訓練をみぎわ園2回、ナオミ館1回実施

・西脇多可防火協会主催、自衛消防大会の消火器部門に2名参加

(3) 給食委員会の目標と評価

(委員会の目的・内容)

給食関係に係る方針、計画等全般、献立、特別食、行事食等の打ち合わせ等

(委員構成)

園長 事務長 寮長 館長 所長 総括主任 各部責任者12名

(目標 ①)	個々の体調に合わせた安全な食事提供を行う
(実行計画)	各部署、各施設での情報を共有し異物混入を防ぎ食事形態を工夫していく
(数値目標)	毎月実施
(達成率)	70%
(評価)	各施設の食事の現状報告やお餅の試食など実施出来た。髪の毛の異物混入が数回あり、その都度対応を見直ししています。今後も細心の注意を払い業務に取り組んでいく。

(委員会の開催) 月例で12回

(活動特記) ・異物混入には細心の注意を払い業務に取り組んでいきたいと思ひます。

今後も利用者の情報を各部署、各施設で共有していき、連携強化に努めていく。

(4)入所計画委員会の目標と評価

(委員会の目的・内容)

みぎわ園入所者の決定、申込者の評価、調整及びマニュアルの整備、見直し、いずみ寮・ハンナ館申込者の確認等

(委員構成)

園長 事務長 寮長 館長 所長 総括主任 嘱託医 各部責任者16名

(目標) 申込者の適切な入所判定を行い、空床期間を短縮し、円滑な入所を実施する

(実行計画) 適時に申込者の状況確認、入院者のベッド活用、短期利用の調整を行う

(数値目標) ベッド利用率を長期97% 短期80%以上とする

(達成率) 30%

(評価) 長期96.60%、短期68.18%、全体93.76% インフルエンザ流行による影響もあったが、空床期間の短縮に至らず、目標には達せなかった。

(委員会の開催) 月例で12回

(活動特記) ・3月末付で待機者は258名

・入所申込みの月平均受付件数 4.2名

・月平均の入所者数 2.08名

(5)感染症対策委員会の目標と評価

(委員会の目的・内容)

施設内における感染症予防の対策、研究及び指針、マニュアルの整備、見直し、

発生時の対応等

(委員構成)

産業医 園長 事務長 寮長 館長 所長 総括主任 各部代表者13名

(目標 ①) スタンダードプレコーションを遵守し、感染症を持ち込まない、持ち出さない、拡げない

(実行計画) ①手洗い・嗽の励行 ②吐物・排泄物の処理を適切に行う ③ノロ・インフルエンザマニュアルの見直しをする

(数値目標) ①4期に分けて委員会で手洗いチェック ②吐物処理デモを全員施行 ③前期の委員会でマニュアル改正する

(達成率) 90%

(評価) ①年間通して各部署問題なく手洗いできている

②計画通り吐物処理デモ全員終了し、セミナー発表で再確認もできた

③平成28年度中に、インフルエンザ及びノロ対応マニュアル・フローチャートの改正ができた

(委員会の開催) 月例で12回

(活動特記) 平成29年1月から2月にかけてインフルエンザの流行があり、短期利用者、および長期利用者の感染がアウトブレイク状態となり、感染対応レベル3～4が続き利用者の方々には不自由な状況となったが、標準予防策を遵守することで、職員への感染は防止できた

(6)事故防止委員会の目標と評価

(委員会の目的・内容)

施設内における利用者に関する事故事例(インシデント含む)の収集後の分析、事故防止

に向けた取り組みに関する提言のとりまとめ、及び指針、マニュアルの整備、見直し等

(委員構成)

総括主任 各部代表者12名

(目標 ①) 事故に対する気付きの力を付ける

(実行計画) ヒヤリレポートの具体的な状況及び対策を考慮した報告書の提出を目指す

(数値目標) 毎月委員会で報告書に対する分析をする

(達成率) 80%

(評価) 気付きの力を付けるという点では不十分な面もあるがレポート内容や対応策としてレベルアップしている

(委員会の開催) 月例で計11回

(活動特記) ・「事故報告書」 23件

・「ヒヤリハットレポート①」 227件

・「ヒヤリハットレポート②」 195件

(7)苦情解決委員会の目標と評価

(委員会の目的・内容)

施設内における苦情、意見等の対応、再発防止に向けた取り組みに関する提言の取りまとめ及びマニュアルの整備見直し等

(委員構成)

各部代表者12名

(目標 ①)	苦情と気づきへの意識向上に努める
(実行計画)	報告書から要因を確認し同じ事例を繰り返さないよう検討する
(数値目標)	毎月行う
(達成率)	70%
(評価)	報告書を確認し意見を出し合うことが出来たが、同じような事例があり繰り返さないという点では不十分だった

(委員会の開催) 月例で計12回

(活動特記) ・「苦情報告書」 6件
・「気づきレポート」 39件

(8)身体拘束廃止委員会の目標と評価

(委員会の目的・内容)

身体拘束廃止に向けた取り組み、研究に関する提言の取りまとめ及び指針、マニュアルの整備、見直し等

(委員構成)

総括主任・各部代表者7名

(目標 ①)	身体拘束に関する理解と知識を深める
(実行計画)	拘束について毎月の委員会や勉強会を行う
(数値目標)	学んだ内容を年度内にセミナーで発表する
(達成率)	80%
(評価)	職員セミナーでの身体拘束に関する発表は、出席した職員にも分かりやすくまた、体験も交えた発表が出来た。毎月の委員会での勉強会でも、活発な意見交換が出来ている。 各委員から部署へのフィードバックに関してはなかなか上手いかず、今後の課題でもあつと考える。

(委員会の開催) 月例で11回

(活動特記)

・身体拘束の現状として「車椅子安全ベルト使用」2件(短期1件)・「胃ろうの方注入時使用」1件
・「ベッド柵(4点)使用」3件「夜間のみ使用」1件 ・「つなぎ服着用」1件(短期1件)

(9)第三者委員会の目標と評価

(委員会の目的・内容)

第三者委員からの意見聴取、施設内における苦情、意見等の報告、再発防止に向けた取り組みの報告、検討

(委員構成)

第三者委員2名 理事長 園長 事務長 寮長 館長 所長 総括主任 各部代表者7名

(目標 ①)	第三者委員と情報を共有し、法人内の状況を理解していただく
(実行計画)	法人内における苦情や相談を定期的に第三者委員に報告する
(数値目標)	年3回(6、10、2月)に委員会を開催する
(達成率)	100%
(評価)	6月、12月、2月に開催した

1) サービス向上委員会の目標と評価

委員会の目的・内容

職員、利用者、家族、第三者からの情報収集、分析、検討を行い、サービスの自己評価、サービス向上に関する活動の提言、実施

委員構成

各部代表者12名

目標 ①)	利用者が安心できる言葉遣いができるよう取り組む
実行計画)	気になる言葉遣い、良かった言葉遣いを検討する
数値目標)	年間6件以上
達成率)	50%
評価)	2回言葉遣いについて学びの時間を持った。検討会は持てなかったが、アンケートの結果について話し合い、委員としての意識を高めることができた。

委員会の開催) 月例で計12回

活動特記

- ・「現場からの声」は書面、口頭様々な形で意見が出ている。
- ・議題に対し、各委員が自ら考え、積極的に意見交換ができるようになっている。
- ・職員アンケートでは忌憚ない意見が沢山出ている。セミナーで全職員に報告。来年度の委員会活動にいかしていきたい。

1) 広報紙編集委員会の目標と評価

委員会の目的・内容

月刊広報誌「みぎわ会だより」及び「事業報告書」の編集、発行、ホームページの管理と

その他広報に関する検討、提言等

委員構成

館長 編集委員3名

(目標 ①)	「たより」300号を機会に、内容の見直し、充実を図る
(実行計画)	1.「たより」のあり方から再検討する 2.具体的なコーナーやレイアウトの変更をする
(数値目標)	1. 意見の集約、検討の機会を2回以上もつ 2. 2ヵ所以上
(達成率)	80%
(評価)	・職員へのアンケートを実施、たよりへの意識を確認した ・一部コーナー、誌面レイアウトを変更した

(委員会の開催) 月例で12回と「事業報告書」編集で1回、計13回

(活動特記) ・「事業報告書」を製作、関係機関等に配布...

・「みぎわ会だより」は毎月350部作成、800部ほど配布、郵送

・ホームページを定期的(月1回以上)に更新

(12) 安全衛生委員会の目標と評価

(委員会の目的・内容)

法人職員の労働衛生管理に関する事の協議による改善を実行し、職員の安全衛生に努める

(委員構成)

産業医、園長、事務長、寮長、館長、所長、総括主任、各部主任12名、管理栄養士 合計20名

(目標 ①)	安全で気持ちの良い職場環境作りをする
(実行計画)	確実な定期巡視、各部署より4Sと、KYに対する提起により検討・改善を行う
(数値目標)	労働災害「0」件
(達成率)	75%
(評価)	確実に定期巡視を行うことができた。しかし、労災が2件あった為、更に注意が必要である

(委員会の開催) 月例で12回

(活動特記) ・労働災害は「2件」

・職員の4SとKYに関する提起が多くあった

・衛生管理者(2種)の資格を、1名取得しました

・定期巡視は毎週確実に行えた

(13) 研修委員会の目標と評価

(委員会の目的・内容)

全体研修(職員セミナー)のプログラムの検討、施設外研修他職員の研修に関する検討、提言等

(委員構成)

館長 各部署代表6名 岩本アドバイザー

(目標 ①)	「施設外研修」をより意義あるものとするため、システムを見直す
(実行計画)	研修参加の動機づけから研修報告、そして実践に生かせるような仕組みを再構築する
(数値目標)	研修参加率 90%以上

(目標 ①)	個別性を活かした寄り添いケアを行う
(実行計画)	委員が中心となり現場での情報共有の場を作る
(数値目標)	毎月委員会で意見交換を行う
(達成率)	90%
(評価)	委員が中心となると十分ではないが、委員会のみならず個々に応じての情報交換はできた

(委員会の開催) 月例で12回

(活動特記) セミナーでの事例報告を行った

特別養護老人ホーム

みぎわ園



4月 お花見



11月 芳田保育園との交流会



4月 ミライエ図書館へ



4月 戸外カラオケ



5月 外食（お好み焼き屋）



6月 紫陽花見物（西林寺）



7月 七夕会



9月 西脇工業高校吹奏楽部演奏会

1. 利用状況

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

	3月	31	4069	96	3973	128.16	94.93%	303	9.77	65.16%	137.94	91.96%
計or平均	303	4065	4062	100.00%	3973	128.16	94.93%	303	10.21	68.10%	140.59	93.73%

月	日数	利用者		入退所			申込者			短期	職員
		介護度	認知症	入所	退所	1日付	新規	申込	1日付	新規	1日付
		4以上	3以上	人数	人数	現員	申込数	取下数	待機数	利用数	職員数
		(%)	(%)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)
4月	30	62.96	67.41	2	4	135	5	2	305	0	93.24
5月	31	61.65	66.92	4	4	132	2	0	303	2	93.29
6月	30	60.15	66.17	3	2	133	2	4	303	1	93.29
7月	31	61.94	66.42	2	1	134	4	2	301	4	93.89
8月	31	62.22	66.67	2	2	135	4	2	299	3	93.25

9月	30	63.43	67.16	1	0	134	3	3	303	4	94.14
10月	31	62.96	67.41	2	3	134	4	3	302	1	93.14
11月	30	62.41	66.17	3	2	132	5	1	302	1	93.14
12月	31	61.94	69.40	2	2	134	5	4	302	1	92.59
1月	31	61.19	68.66	1	4	134	7	48	301	3	91.99
2月	28	61.07	68.70	3	3	131	4	2	258	0	91.99
3月	31	59.54	67.18	1	0	131	5	2	256	5	95.74
計or平均	365	61.79	67.36	25	27	133	50	73	295	25	93.31

2. 行事、クラブ活動、ボランティア等

(1) 行事

(A) 主な行事

月 日	行 事	場所・行き先	参加人数	ボラ・家族
4月4日	お花見	平池	48	
5月19日	西脇高校家庭クラブ交流会	デイルーム	中止	中止
6月1日	野外食	中庭	70	
6月8日	岡次郎マジックショー&腹話術ショー	デイルーム	27	
7月7日	七夕祭り	デイルーム	56	8
7月7日	参議院選挙;期日前投票	西脇市役所	3	
7月18日	子供参観日	デイルーム		17
8月7日	夏祭り	職員駐車場	136	238
9月10日	西脇工業高校吹奏楽部;演奏会	デイルーム	63	19
9月16日	ボランティアによるマッサージ	デイルーム	30	4
9月16日	長寿の祝会	講堂	24	19
10月3日	運動会	雨天の為デイルーム	90	19
10月9日	平野町子供神輿	中庭	74	
10月22日	介護技術講習会(口腔ケア)	講堂		22
10月23日	西脇っ子じんけん教室	デイルーム	10	12
10月26日	芳田保育園;交流会	講堂	48	23
11月1日~7日	文化祭(展示~7日)	1階談話室		
11月2日	文化祭(お茶会)	講堂	65	
11月4日	文化祭(演芸会)	デイルーム	62	17
11月6日	家族会(みぎわ会の食事への取り組み)	講堂		31
12月7日	西脇高校家庭クラブ・箏曲部	講堂	34	
12月23日	燭火礼拝	講堂	24	
12月28日	もちつき会	食堂	116	1
2月3日	節分祭	デイルーム	61	
3月4日	ひなまつり・西脇高校家庭クラブ	デイルーム	33	1
3月21日	うれしの大学OB;交流会	講堂	57	5
3月23日	森田氏;出張ライブ	デイルーム	41	4

(B) 月例等行事

回 数	行 事	参加人数	家族
毎月1回	誕生会	96	54
毎月1回	自治会	386	
毎月1回	記念会	373	
毎週1回	聖日礼拝	1142	

(2)療法活動

	実施回数	平均参加人数
音楽療法	月5回	31名
タクティールケア	月3回	72名

(3)レクリハ活動

- ・書道教室(ラッシャンペン・筆ペン・毛筆)
- ・カレンダー色塗り
- ・体操(手足の運動、呼吸体操、背骨体操)

(4)ボランティア

	回 数	延べ人数
老人会	月1回	28
天理教	月1回	32
立正佼成会	月1回	100
美容師	月3回	46
ほのぼの会(傾聴・歌・朗読)	月10回	140
マッサージ	年1回	4
繕い物等	週2回	91
誕生会お化粧	月1回	22

誕生会マジック	月1回	8
---------	-----	---

(5)売店

※年間延利用者

みぎわ園利用者 931人

営業日 36日

時 間 午後2時00分～3時00分

3.各部の目標と評価

(1)総務部の目標と評価

(職員構成)

主任 事務員1名 運転員3名 清掃職員2名 調理師1名

(目標 ①)	接遇の知識を深める
(実行計画)	接遇についての勉強会をミーティング時に行う
(数値目標)	毎月実施する
(達成率)	100%
(評価)	担当者を中心に一人一人意見を出し毎月勉強会を行うことが出来た

(ミーティングの開催) 月例で12回

(2)相談部の目標と評価

(職員構成)

主任相談員 副主任相談員 相談員3名 管理栄養士1名

(目標 ①)	部署内外、ご家族、外部事業所等との報告、連絡、相談の確認を確実にを行う
(実行計画)	電話・メール等あらゆるツールを用いて情報共有を図り、『窓口』として相談力を向上させる
(数値目標)	報告、連絡、相談、確認漏れを0にする
(達成率)	80%
意識は高い状態で維持していると判断出来るが、情報過多と時と場合によって、或いはご利用者等の状態変化によって、情報処理を行うのに集中的な現象が度々ある為、情報処理が混乱する時がある。	

(ミーティングの開催) 月例で12回

(3)介護部1階の目標と評価

(職員構成)

主任 副主任 介護職員20名

(目標 ③) 介護の原点から生活を支援する。
(実行計画) 隔月で目標を設定し、全職員が小さな事でも意識を持って確実に出来るようにしていく。
(数値目標) グループで目標設定・また評価を行い出来ていないところを補填していけるようにする。
(達成率) 70%
(評価) 1年間とおして2か月目標をそれぞれが意識して出来ていたように思う。まだまだ反省点もあるがそれを修復しながら職員一丸となってやっていきたい。

(ミーティングの開催) 月例、3フロア合同も含め4回

(4)介護部2階の目標と評価

(職員構成)

主任 副主任 介護職員24名

(目標 ①) ケース記録担当者を中心とし、担当利用者へのケアの充実を図る
(実行計画) 「お父さん・お母さん」活動、サフラン活動を継続し、個別の関わりを大事にする
(数値目標) 利用者一人に対して必ず一つは、利用者の『声』を引き出す、または職員から提案する
(達成率) 75%
(評価) 【サフラン活動】はほぼ毎日実施出来、継続出来ている。事前に担当者を決める事が難しく、当日に当番である事が分かる状況だが、職員各々内容を考え、実施されている。 【居室担当者活動】は、ケアカンファレンス時の情報は細かな内容まで提供出来ている。記録の充実も図れている。それに加え、今年度は、利用者の『声』、職員からの提案を出す事を目標とし、専用紙にその内容と、実施する為の行動などを記入する所までは達成出来た。目標の内容としては、1年間で達成出来る物ではない為、29年度にかけて実施していこうと考えている。居室担当者としての役割をもっと深く考え、密に関り、ご利用者が安心して穏やかに生活して頂けるようにと願う。また、普段からの関わりから看取り期の寄り添いケアに繋げていきたいと考えている。

(ミーティングの開催) 月例、3フロア合同も含め8回

(5)介護部3階の目標と評価

(職員構成)

主任 副主任 介護職員19名

(目標①)ご利用者にとって安心出来る環境作りに努める
(実行計画) ご利用者・ご家族の想いを引き出しケアに繋げる
(数値目標) 介護日誌・ケース記録の充実を図り、ケアカンファレンスへ繋げる
(達成率) 80%
(評価) 毎月の展示物の作成を通して、ご利用者との関わりの中場を作る事が出来たと共に企画・計画・実行が出来た事として、1回のみの実施だったがご利用者からの声を企画に起こし、お好み焼き屋への外出が出来た。外出が出来なかった方へは、食堂にてお好み焼きを焼きのにおいを感じてもらって食欲を引き出す事が出来た。 この事を通して、ご利用者の想いを引き出しケアに繋げケアカンファレンスに生かせたと感じる。超高齢による嚥下力の低下から、食事摂取が難しい方が増えてきている事が現実であり、食事摂取についてが今後の課題と考える。

(ミーティングの開催) 月例、3フロア合同も含め6回

(6)看護部の目標と評価

(職員構成)

主任 看護職員 10名 看護助手 1名

(目標 ①) 他部署と連携し情報の共有に努め、入所者の健康・安全・尊厳を守る支援を行う

(7)給食部の目標と評価

(職員構成)

給食部主任 みぎわ園給食部副主任 いずみ寮給食部副主任 管理栄養士1名 調理職員14名

(目標 ①) 直営給食の良さを活かした食事提供を行う

(実行計画) 郷土料理や手作りお菓子、お楽しみ献立の献立の実施

(数値目標) 月1回

(達成率) 100%

(評価) 毎月1回、お寿司や丼物や手作りパン、またはおそばや揚げ物などバリエーションに富んだメニューをお出しした。多く喜ばれた月や少し不評の月などあったが毎月、実施出来た。
また誕生会のお菓子作りも毎月、担当を決め実施出来た。
お楽しみ献立は新年度も続けていこうと思う。

(ミーティングの開催) 月例で12回

軽費老人ホーム

いずみ寮



7月 すいか割り



12月 ゆずの収穫



4月 お花見



5月 野外食



1. 利用状況

(1)入退所

	月初利用者	入所	退所	入院他	職員数
4月	50	0	0	2	13.4
5月	50	0	2	2	13.4
6月	50	2	0	1	13.4
7月	50	0	0	3	13.4
8月	50	0	0	3	13.4
9月	50	0	0	2	13.4
10月	50	0	0	6	13.4
11月	50	0	1	3	13.4
12月	50	1	1	2	13.9
1月	50	1	0	3	13.8
2月	50	0	0	3	13.8
3月	50	0	1	2	13.8
計		4	5	32	13.5

(2)性別・年齢別(3月末現在)

	64歳以下	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100歳以上	合計	平均
男性	0	1	0	4	3	2	0	0	0	10	79.7
女性	0	0	2	5	6	12	11	4	0	40	86.8
計	0	1	2	9	9	14	11	4	0	50	85.4

(3)介護度別(3月末現在)

	非該当	要支援1	要支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
男性	3	0	2	3	2	0	0	0	10
女性	13	4	12	6	5	0	0	0	40
計	16	4	14	9	7	0	0	0	50

2. 行事、ボランティア等

(1)主な行事

月・日	行 事	参加数等
4月2日	お花見	48
14日	花見ドライブ(桃)	11
5月10日	避難訓練	36
23日	野外食	46
24日	かしの実朗読ボランティア	26
27日	健康診断	32
29日	井戸知事来園	17
30日	健康診断	16
6月3・6日	防虫消毒(外食外出)	35
8日	マジック・腹話術ショー(合同)	12
10日	ホテル観賞	6
14日	大正琴ボランティア	22
28日	ハーモニカボランティア	24
7月1・2日	期日前投票	19
4日	輪投げ大会	37
7日	七夕会(合同)	10
18日	子共参観日(交流)	30
8月5日	花見ドライブ(蓮)	6
7日	夏祭り	33
17日	スイカ割りゲーム	30
9月5・6日	冷蔵庫点検	38
14・16日	資料館見学と喫茶外出	9
19日	敬老長寿の会	3
22日	ドッグセラピー	21
29日	お月見会	38

月・日	行 事	参加数等
10月3日	運動会	45
4日	芳田小学校5年生との交流会	39
7日	さつま芋堀り	16
14日	避難訓練	36
22日	芳田小学校音楽会	9
23日	芳田ふれあい祭り	4
26日	芳田保育園4歳児との交流会	25
11月1～7日	文化祭(2日お茶席)	13
	(4日演芸会)	10
7～30日	日帰り旅行(淡路・食事等)	33
12月5日	手芸ボランティア	7
12日	忘年会&しゃろーむ	48
23日	燭火礼拝	10
24日	クリスマス会	42
28日	もちつき会	21
30日	フラワーアレンジメント	19
1月1日	新年祝賀会	44
2日	祝賀会	23
14日	とんど	26
3月8日	手芸ボランティア	8
16日	世話委員選挙	50
17日	ひな祭り会	37

(2) 月例行事等

しゃろーむ(喫茶)	お茶会
買い物外出	図書館外出
やよい会(自治会)	八坂町交流グランドゴルフ
祈祷会	タクティールケア

(3) 地域交流(行事と重複あり)

5月23日	野外食
6月28日	ハーモニカクラブ
8月7日	夏祭り
10月4日	芳田小学校5年生との交流会
10月9日	平野町子供神輿
10月22日	芳田小学校音楽会
10月23日	芳田地区ふれあい祭り
10月26日	芳田保育園との交流会
11月1～7日	文化祭
12月12日	しゃろーむ&忘年会
1月14日	とんど

(4) レクリエーション・リハビリテーション・クラブ活動

毎週	回数	延べ参加者	月例	回数	延べ参加者
お楽しみ会	83	988	お茶会	12	268
奉仕日	56	670	喫茶しゃろーむ	10	295
歌の集い	26	333	ちぎり絵	11	71
そろばん教室	6	13	絵手紙	12	84
カラオケ	42	521	書道	12	56
聖日礼拝	47	148	買い物外出	34	339
手芸クラブ	14	98	やよい会	12	483
グランドゴルフ	10	68	日帰り旅行	5	33
室内ゲーム	21	361	祈祷会	10	112
(毎日ラジオ体操・棒体操・歩け歩け運動)					

(5) ボランティア

ボランティア名	回数	延べ人数
そろばん	週1回	3
書道	月1回	12
お茶会	月1回	24
絵手紙	月1回	24
ちぎり絵	月1回	21
カット訪問(シオン・シオン)	月1回	24
大正琴	年1回	7
ハーモニカ	年1回	2
手芸	年2回	2
朗読	年1回	6
ドッグセラピー	年1回	11
うれしの学園生涯大学	年1回	15

3. いずみ寮の目標と評価

(職員構成)

寮長 事務職員2名 相談員1名 介護職員5名 看護師1名 給食職員4名

(目標 ①) 楽しみや喜びを持って、いずみ寮で安心した生活が送れるよう支援する
(実行計画) ひとりひとりのQOLを大切に、自分らしく生活していただく
(数値目標) レクリエーション活動を充実させ、毎日行う
(達成率) 70%
(評価) はほぼ毎日の行事やレクリエーションを行う中、一人ひとりに応じた声かけを行った。最近ではリフレッシュ体操のクイズ形式、頭の体操やカラオケに積極的に参加される方が増え、継続して欲しいという声も上がり、好評で喜んでいただける活動となった。

(ミーティングの開催) 月例で12回

ケアハウス
ハンナ館



7月 ヤクルト工場見学



12月 手芸教室



5月 野外食



8月 そうめんの里見学



5月 野菜苗植え



10月 運動会



6月 梅シロップ作り



11月 日帰り旅行

1. 利用状況

(1) 入退所

	月初利用者	入所	退所	入院他	職員数
4月	15	0	0	2	4.5
5月	15	0	0	0	〃
6月	15	0	1	1	〃
7月	14	0	0	1	〃
8月	15	1	0	0	〃
9月	15	0	0	1	〃
10月	15	0	0	1	〃
11月	15	0	0	0	〃
12月	15	0	0	0	〃
1月	15	0	0	1	〃
2月	15	0	1	2	〃
3月	15	1	0	1	〃
計		2	2		4.5

(2) 性別・年齢別(3月末現在)

	64歳以下	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100歳以上	合計	平均
男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
女性	0	0	1	1	3	3	7	0	0	15	86.7
計	0	0	1	1	3	3	7	0	0	15	86.7

(3) 介護度別(3月末現在)

	非該当	要支援1	要支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女性	4	1	5	5	0	0	0	0	15
計	4	1	5	5	0	0	0	0	15

2. 行事

(1) 主な行事

月・日	行 事	参加数等
4月2日	花見(ハンナの庭)	15名
22日	外食(いづみ)	9
5月9日	買物外出(イオン加西)	15
22日	野外食(ハンナの庭)	14
30日	健康診断	15
6月16日	避難訓練	12
20日	紫陽花見物(外食)	9
7月7日	七夕会	14
13日	ヤクルト工場見学(外食)	7
8月7日	夏祭り	13
26日	外食(そうめんの里)	8
9月8日	避難訓練	13
19日	敬老長寿の会	2
23日	外食(みき寿司)	12
10月5日	運動会	15
9日	平野町太鼓見物	6
20日	コスモス見物	10
11月2日	お茶席	13
21日	日帰り旅行(薬草薬樹公園)	11
12月5日	外食(スオミガーデン)	6
8日	外食(丸亀製麺)	4

月・日	行 事	参加数等
12月13日	外食(スシロー)	3
23日	クリスマス会	13
28日	餅つき会	13
1月2日	初詣	4
6日	新年会	15
23日	初釜	13
2月3日	節分祭	14
9日	防災の話し合い	11
18日	厄神参拝	5
23日	日帰り旅行(淡路島)	7
3月2日	ひな祭り会	14
25日	桜見物(地藏一本桜)	6

(2) 月例等行事

	備 考
ハンナ会	入居者自治会
買物外出	月2回
喫茶ぐれいす	
茶話会	お茶席
祈祷会	牧師を囲んで
誕生会	月1回
朗読会(ボランティア)	偶数月に1回

(3) レクリエーション・リハビリテーション・クラブ活動等

活 動	備 考
ラジオ体操	毎朝
歌の集い	随時
奉仕活動	お茶の葉詰め、月1回程
歌合戦に向けての練習	6～7月
夏祭に向けての盆踊りの稽古	7～8月
手 芸	随時
健康体操、おりひめ体操	昼食前 随時
遊びリテーション	随時
編み物教室(ボランティア)	月1回
手芸教室(ボランティア)	数か月に1回
句会	いずみ寮、ナオミ館合同、月1回

3. ハンナ館の目標と評価

(職員構成)

館長 相談員(副主任) 介護職員1名 清掃職員1名 調理職員1名

(目標 ①)	メリハリのある日常生活を提供し、介護予防に繋げる
(実行計画)	歌や体操等の充実したレクリエーションを提供し、また定期的な外出を行う
(数値目標)	月単位で計画を作成し、確実に実行していく
(責任者)	河合真弓 (担当者) 鎌田裕美
(達成率)	95%
(評価)	体操やレクリエーション活動を行い、また日帰り旅行等の外出もしている。また新たに野菜作りやお菓子作りを行い好評であった。

(ミーティングの開催) 月例で12回

デイサービスセンター

ナオミ館



4 月 お花見



12 月 冬野菜収穫



5 月 買物外出



6 月 たこ焼き作り



9 月 運動会



10 月 紅葉狩り



11 月 八つ橋作り



12 月 クリスマス会

1. 利用状況

(1) 利用者数

月別実利用者数

	実利用者数										その他
	介護別							性別		実数	新規
	支1	支2	1	2	3	4	5	男性	女性		利用者
4月	4	13	16	23	12	7	3	57	21	78	1
5月	4	12	17	22	10	5	3	54	19	73	3
6月	5	12	19	24	6	6	4	54	22	76	5
7月	3	13	21	21	7	6	4	55	20	75	2
8月	3	14	21	20	11	4	4	57	20	77	0
9月	3	14	21	19	12	4	4	57	20	77	0
10月	4	13	21	19	12	4	4	58	19	77	2
11月	4	12	22	18	12	4	3	58	17	75	1
12月	4	13	21	16	13	3	5	58	17	75	0
1月	4	13	21	17	13	3	4	58	17	75	0
2月	4	12	21	16	14	3	3	55	18	73	1
3月	4	12	20	17	9	4	4	54	16	70	1
合計	46	153	241	232	131	53	45	675	226	901	16
平均	3.8	12.8	20.1	19.3	10.9	4.4	3.8	56.3	18.8	75.1	1.3

延利用数

	延利用者数								その他		
	介護別							延数	平均利用数	稼働日数	職員数
	支1	支2	1	2	3	4	5				
4月	16	65	77	219	74	57	9	517	19.9	26	9.6
5月	18	62	93	215	60	46	12	506	19.5	26	9.6
6月	21	65	129	225	38	56	11	545	21.0	26	9.6
7月	13	65	133	203	53	52	13	532	20.5	26	9.6
8月	12	67	163	190	75	40	22	569	21.1	27	10.5
9月	12	67	135	182	85	35	18	534	21.4	25	10.5
10月	17	63	131	199	86	36	18	550	21.2	26	9.5
11月	17	62	143	173	94	35	16	540	20.8	26	9.5
12月	17	75	133	162	95	30	19	531	20.4	26	9.5
1月	17	74	133	169	89	28	14	524	20.2	26	9.1
2月	14	60	107	160	87	25	15	468	19.5	24	9.1
3月	16	71	141	172	82	32	14	528	19.6	27	9.1
合計	190	796	1518	2269	918	472	181	6344	244.8	311	115.2
平均	15.8	66.3	126.5	189.1	76.5	39.3	15.1	528.7	20.4	25.9	9.6

(2) 性別・年齢別(3月末現在)

	64歳以下	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100歳以上	合計
男性	0	1	0	1	6	5	2	0	1	16
女性	0	0	1	4	12	17	15	4	1	54
計	0	1	1	5	18	22	4	2	2	70

2. 主なプログラム

月	日	行事	ミニレク	その他
4	4～6	お花見ドライブ	手すきカード作り	絵遊び 個別リハ
5	19～21	買い物外出	かしわ餅作り	絵遊び 個別リハ
6	13～18	たこを使わないたこ焼き	和風かご作り	絵遊び 個別リハ
7	4～9	公共施設見学	枝豆モンブラン作り	絵遊び 個別リハ
8	8～13	夏祭り	つまようじ入れ作り	絵遊び 個別リハ
9	5～10	秋の大運動会	かぼちゃ饅頭作り	絵遊び 個別リハ
10	27～29	秋のドライブ旅行	栗のロールケーキ作り	絵遊び 個別リハ
11	14～16	紅葉祭り	京都名物八つ橋作り	絵遊び 個別リハ
12	19～24	クリスマス会	ポチ袋作り	絵遊び 個別リハ
1	9～14	干支のちぎり絵	お正月遊び	絵遊び 個別リハ
2	6～11	節分祭	けん玉作り	絵遊び 個別リハ
3	20～25	修業式	おひな祭り	絵遊び 個別リハ

3. ナオミ館の目標と評価

(職員構成)

所長 主任 副主任 介護職員8名 看護職員3名 運転員

(目標 ①)	利用者の自立支援を目指す
(実行計画)	利用者一人ひとりが主体的に選べるメニュー作成、環境・空間作りを行い自立支援を促す
(数値目標)	毎日利用者一人のニーズ把握、毎月個別メニューと空間の見直し・評価を行う
(責任者)	鷹尾 哲男 (担当者) 川上 能広
(達成率)	65%
(評価)	利用者のニーズに応え、自立支援を促すことができた。

(ミーティングの開催)

月例で12回

(部署内研修) 入浴を楽しもう会 月例で12回

レベルアップ学習会 4回

食を学ぼう会 4回

みぎわ園

居宅介護支援事業所 在宅介護支援センター



6 月 介護予防啓発事業



サービス担当者会議

1. 居宅介護支援事業所 担当状況

(1) 利用者数

月	ケアプラン・介護給付			介護予防	新規 利用者	職員数
	介護1・2	3・4・5	計			
4月	95	36	131	29	5	4.5
5月	91	36	127	30	2	〃
6月	99	33	132	35	6	〃
7月	97	35	132	32	5	〃
8月	97	35	132	33	4	〃
9月	99	35	134	31	5	〃
10月	100	35	135	30	3	〃
11月	99	37	136	30	2	〃
12月	99	36	135	31	3	〃
1月	98	35	133	28	3	〃
2月	96	34	130	29	2	〃
3月	97	35	132	28	5	〃
合計	1167	423	1590	366	45	54
平均	97.3	35.3	132.5	30.5	3.8	4.5

(2) 性別・年齢別(3月末現在)

	59歳以下	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95歳以上	合計
男性	1	1	6	2	9	13	13	4	1	50
女性	0	1	4	2	10	18	35	31	9	110
計	1	2	10	4	19	31	48	35	10	160

(3) 介護度別(3月末現在)

	要支援1	要支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
男性	2	2	11	19	9	5	2	50
女性	4	20	32	35	8	5	6	110
計	6	22	43	54	17	10	8	160

月	延べ人数	延べ人数	延べ人数	延べ人数	延べ人数	延べ人数	延べ人数	延べ人数
11月	55	63	3	3	1	2	54	63
12月	58	62	3	25	0	3	37	68
1月	61	67	6	0	0	1	60	67
2月	57	61	1	3	2	1	59	66
3月	61	69	8	1	1	6	66	82
合計	609	666	59	99	4	23	577	762
平均	59.9	65.5	4.9	8.3	0.3	1.9	48.1	63.5

(2) その他の活動

・在宅介護支援センター連絡会（認知症チェックシート/総合事業についての説明など）～年間6回出席

・介護予防運動教室「貯筋くらぶ」（12回×2会場）

平成28年9月7日～平成28年11月30日（於 野村公民館 延べ169名参加）

講師：高谷史恵 健康運動指導士

平成28年9月7日～平成28年12月12日（於 萩ヶ瀬会館 延べ119名参加）

講師：千葉富美子 健康運動指導士

・介護予防啓発教室開催（2回）

平成28年6月11日 『レクリエーション』～気持ちりがどンドン若返る～（於 芳田ふれあい直売所/ふれあいサロン 芳田地区の皆さん 21名参加）

担当：在宅介護支援センター職員（協力）居宅介護支援事業所職員

平成28年10月23日 『介護予防教室』～笑って唄って健康体操～（於 芳田の里/芳田ふれあい館 芳田地区住民の皆さん 約100名参加）

担当：在宅介護支援センター職員（協力）在宅部職員

・認知症サポーター養成講座

平成28年4月24日 八日町はいかい模擬訓練（於 八日町公民館・八日町内）

平成28年6月15日 谷町老人会（於 谷町公民館）

平成28年9月8日 戎町老人会（於 戎町公民館）

平成28年11月17日 芳田小学校5年生（於 芳田小学校）

平成28年11月21日 ヤクルト（株）兵庫ヤクルト販売（於 西脇営業所）

平成29年1月19日 板波町人権学習（於 板波町公民館）

3. 居宅介護支援事業所・在宅介護支援センターの目標と評価

(職員構成)

所長 主任 介護支援専門員5名

(目標 ①)	利用者を通して地域ニーズを把握。ケアマネ業務の充実と記録の整理。
(実行計画)	支援センター実態把握、居宅担当者を支援する中で意識して仕事する。 ケアマネ業務を確実に行う。
(数値目標)	支援センター実態把握件数350件、居宅利用者ファイルのPDF保存。
(責任者)	村上則男 (担当者) 横山美由紀
(達成率)	75%
(評価)	支援センター実態把握では600件と大きく数値目標クリアしている。介護予防の貯金クラブ 啓発事業(2回)終了する。居宅件数も着実に増え、大変ではあるが職員が意識して業務 できるようにしていく。

(ミーティングの開催) 月例で12回

みぎわ園
ヘルパーステーション



在宅部事務所移転



1. 利用状況

(1) 利用者数

月別実利用者数

月	介護度別							性別		実数	新規利用者
	支1	2	介1	2	3	4	5	男性	女性		
4月	7	9	19	10	2	1	1	17	32	49	2
5月	6	9	19	9	2	1	1	16	31	47	0
6月	5	9	21	11	2	1	0	15	35	50	3
7月	4	9	21	13	2	1	0	15	35	50	1
8月	4	10	18	11	5	1	0	14	35	49	0
9月	3	9	20	10	4	1	0	13	34	47	0
10月	3	9	22	8	5	1	0	14	34	48	1
11月	3	10	19	9	5	1	0	15	32	47	1
12月	3	10	17	10	4	1	0	14	31	45	1
1月	3	10	19	10	3	1	0	14	32	46	0
2月	4	10	16	12	2	2	0	15	31	46	1
3月	4	11	16	11	3	1	1	14	33	47	2
合計	49	9.6	227	124	39	1.1	3	176	395	571	12
平均	4.1	12.1	18.9	10.3	3.3	2.0	0.3	14.7	32.9	47.5	1

延利用数

月	介護度別							延利用者	保険外		職員数
	支1	2	介1	2	3	4	5		利用者	延数	
4月	31	46	160	112	20	60	71	500	1	1	4.6
5月	32	60	200	103	21	62	35	513	0	0	4.6
6月	31	55	231	113	24	60	0	514	0	0	4.6
7月	19	59	274	129	14	62	0	557	0	0	4.6
8月	23	63	180	144	64	62	0	536	0	0	4.6
9月	17	53	175	129	73	60	0	507	0	0	4.6
10月	19	52	193	100	69	62	0	495	0	0	4.6
11月	16	55	184	108	76	60	0	499	0	0	4.6
12月	17	55	173	115	71	62	0	493	0	0	4.6
1月	16	59	191	115	47	62	0	490	0	0	4.6
2月	16	57	132	124	39	57	0	425	0	0	4.6
3月	18	69	147	139	48	62	6	489	0	0	4.6
合計	255	683	2240	1431	566	731	112	501.5	1	1	55.2
平均	21.3	56.9	186.7	119.3	47.2	60.9	9.3	452.4	0.1	0.1	4.6

(2) 性別・年齢別(3月末現在)

	64歳以下	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100歳以上	合計
男性	0	1	0	3	5	4	1	0	0	14
女性	0	0	1	4	8	7	13	2	0	35
計	0	1	1	7	13	11	14	2	0	49

2. ヘルパーステーションの目標と評価

(職員構成)

所長 主任 介護職員5名

(目標 ①) 地域と利用者からの信頼を得られるケアを提供する
(実行計画) 担当ケアマネとの情報交換を綿密に行い、利用者への信頼度を高める
(数値目標) 担当件数を40件以上になるようにする。
(達成率) 80%
(評価) 担当件数は45件前後あり、数字としては達成できた。 新規利用があっても長期利用に結びつかないことがある。 ケアマネとの連絡を密にすることで難しい状況を乗り越え、ヘルパー同士でも学びの機会を持ち成長出来たのではないかと思います。

(ミーティングの開催) 月例で12回

託児所

まりあ保育園



8月 すいか割り



11月 文化祭「大きなかぶ」

1.利用状況

月	利用園児	入園	退園	特別利用	平均利用数	職員数
4月	156	0	0	0	5.2	4
5月	154	1	0	1	5.0	4
6月	135	0	0	0	4.5	4
7月	165	0	0	0	5.3	4
8月	167	0	0	0	5.4	4
9月	157	1	0	0	5.2	4
10月	162	0	0	1	5.2	3.4
11月	131	0	0	1	4.5	3.4
12月	153	0	0	0	4.9	4.9
1月	139	1	0	1	4.5	4.5
2月	120	0	0	0	4.3	4.5
3月	186	1	2	1	6.0	3.5
計	1,825	4	2	5	5.0	3.69

2. 主な行事

月・日	行事	参加数	月・日	行事	参加数
5月12日	5月の誕生会	5	9月30日	お月見会参加	6
5月18日	みらいえ遠足	6	10月3日	運動会	7
5月22日	さつまいも苗植え	6	10月7日	芋掘り	5
6月8日	マジックショー・腹話術	4	10月9日	秋祭り・神輿	8
6月12日	松尾先生記念礼拝(教会にて)	7	11月1日～7日	文化祭	6
6月22日	第1回 まりあ保護者会	6	11月13日	幼児祝福式参加(おおきなかぶ)	8
7月7日	七夕歌合戦参加	6	12月22日	まりあ保育園クリスマス会	7
7月18日	子供参観日参加	14	12月28日	ハンナ館餅つき参加	6
7月24日	すいか割り	6	1月14日	いずみ寮とんど参加	5
8月7日	合同夏祭り	12	2月3日	豆まき	5
9月6日	慶祝訪問	5	2月24日	防犯訓練	6
9月19日	敬老長寿の会 参加	11	3月14日	第2回 まりあ保護者会	8

3.まりあ保育園の目標と評価

(職員構成)

園長 主任 保育士3名 保育補助2名

(目標 ①)	園児が心身共に安定した環境で過ごせるようにする
(実行計画)	異年齢児にあった遊びを取り入れ、保護者会では園の生活を知ってもらえるような内容にする
(数値目標)	毎日の登降園時の情報交換・年1回の面談・年2回の保護者会を実施する
(達成率)	80%
(評価)	しっかりと情報交換等をし、報告・連絡・相談が出来た。年齢にあった遊びの提供をより充実させたい。

(ミーティングの開催) 月例で12回

☆トピックス☆

今年度は、初めての試みである劇遊びに挑戦した。子供の年齢に合わせ大好きな題材をと考え「大きなカブ」を選択。毎日「うんとこしょ〜どっこいしょ〜」と繰り返して楽しんでいた。みぎわ園文化祭ではいつもの遊び通り猫や狸になり切って披露でき、保育園年齢ならではの可愛い姿を見て頂けた。ご利用者も思わず顔が綻ぶそんな楽しい時間を共有でき嬉しく思うと共にこれからも事業所保育園の意義をしっかりと再確認し、子供の達の良き成長を皆様と共に見守って行きたいと思っております。

社会福祉法人 みぎわ会

倫理綱領

社会福祉法人みぎわ会は、社会福祉事業法に基づき、社会福祉法人として「1968年12月23日」に設立された。創立者のキリスト信仰に根ざした「奉仕と隣人愛」がその基本理念である。

みぎわ会の法人役員及び職員は、法人の公共性と論理性を自覚すると同時に、民間社会福祉事業の持つ「先駆性、柔軟性」を尊重し、事業を通じて「神と人に仕える」創立精神を失わず、地域社会の福祉推進に役立つことを希い、ここに倫理綱領を定める。

1. 施設の使命

施設を利用する人たちが、その長寿を喜びとして満足度の高い生活を創造し、感謝の中に天寿を全うされることを目標とし、その達成のために、文化的で暖かい生活環境を整え、適切且つ良質なサービスの提供に励むことを使命とする。

2. 施設経営と運営の公正遵守

施設は社会資源として公的援助に守られ、地域社会の支持を受けて行う事業であることを深く認識し、公正、清明且つ健全な経営と、公平で進歩的な運営に努力する。

3. 職員の資質向上

豊かな、良質なサービスは、職員のすぐれた品性と、持続的な学習によらなければ生まれ得ぬものである。施設職員はこのことを強く心に留め、個々の立場で自己の専門的能力と品性の向上に努力すると共に、各職部門のよきチームワークの成立を志す。

4. 地域活動の展開と推進

社会福祉施設は地域社会の福祉推進の拠点と認められている。当然私たちは地域社会の多様なニーズに、いつでも具体的、専門的に対応できる可能性の蓄積に常に努力し、その役割を果たしてゆきたい。

5. 安全確保の責任と準備

施設は利用者の生命の安全を守る責任がある。火災予防をはじめ、不慮の災害発生に対し緊急連絡体制、生活物資の確保、避難順路（方法）確立等、万全の備えを期すべきである。

職員憲章（行動規範）

『自分にしてもらいたいと望むとおり 人にもそのようにしなさい』

（聖書：ルカによる福音書 6章 31節）

一、私たちは、「奉仕と隣人愛」を基本理念として、

社会福祉の推進に努めます

一、私たちは、ご利用者の人権を尊重し、福祉の心を持って

全人的な支援を行います

一、私たちは、自己の専門的能力と品性の向上に努め、

明るい職場づくりを目指します

